

＜ 京都4区(京都市右京区、西京区、亀岡市、南丹市、船井郡域) ＞

1、衆議院選挙における政策に、歯科医療政策はありますか ①ある() ②ない()

| 予定候補者名(五十音順・敬称略) | | |
|------------------|-----------|-----------|
| 北神 圭朗(無所属) | 田中 英之(自民) | 吉田 幸一(共産) |
| 期日までに回答なし | 期日までに回答なし | ①ある |

2、新型コロナウイルス感染症拡大への対応について

(1)新型コロナウイルス感染症拡大により、経営危機に直面している、すべての歯科医療機関・歯科技工所に対し減収補填を行うことについて ①賛成() ②反対() ③その他()

| 予定候補者名(五十音順・敬称略) | | |
|------------------|-----------|--|
| 北神 圭朗(無所属) | 田中 英之(自民) | 吉田 幸一(共産) |
| 期日までに回答なし | 期日までに回答なし | ①賛成 |
| <意見> | <意見> | <意見> 新型コロナウイルス感染で影響を受けた歯科医療機関・歯科技工所を含むすべての事業所等に適正な減収補填は不可欠です。 |

(2)感染症予防のためにも口腔ケアが重要であることは、広く認識されています。歯科医療機関に対して感染防護に必要な物資の確保や、歯科医療従事者への新型コロナウイルス検査の実施など、患者が安心して歯科治療を受けられるための方策として、どのような施策が必要と考えますか

| 予定候補者名(五十音順・敬称略) | | |
|------------------|-----------|---|
| 北神 圭朗(無所属) | 田中 英之(自民) | 吉田 幸一(共産) |
| 期日までに回答なし | 期日までに回答なし | 感染予防のための医療機器や資材等の確保や歯科医療従事者等の検査の実施等の財源は国が補償して、歯科医療機関が安心して取り組めるようにすべきです。 |

3、いつでも、どこでも、だれもが、お金の心配をせず「保険で良い歯科医療」が受けられるための施策についてお尋ねします。

国立社会保障・人口問題研究所「生活と支え合いに関する調査」(2017年実施)結果によると「お金がなくて歯科医院に行けない」という世帯は、全国で約160万世帯と推計されます。また、高い窓口負担に加え、保険のきかない治療が歯科受診を妨げている要因にもなっています。その改善のために

(1)患者窓口負担割合を引き下げることにについて ①賛成() ②反対() ③その他()

| 予定候補者名(五十音順・敬称略) | | |
|------------------|-----------|--|
| 北神 圭朗(無所属) | 田中 英之(自民) | 吉田 幸一(共産) |
| 期日までに回答なし | 期日までに回答なし | ①賛成 |
| <意見> | <意見> | <意見> お金のあなしで歯科治療に行けないなど治療に大きな格差があることは問題です。患者の負担を下げるために国が支援を高めるべきです。 |

(2)歯科治療の保険適用範囲を広げることにについて ①賛成() ②反対() ③その他()

| 予定候補者名(五十音順・敬称略) | | |
|------------------|-----------|--|
| 北神 圭朗(無所属) | 田中 英之(自民) | 吉田 幸一(共産) |
| 期日までに回答なし | 期日までに回答なし | ①賛成 |
| <意見> | <意見> | <意見> 自然の歯に近いかぶせ物などは保険適用外が多く、自己負担に制限されているのは問題です。これらの改善をして保険で良い歯科医療を受けることが必要です。 |

4、学校歯科健診で指摘された歯列・咬合異常について、子育て世帯が患者負担の心配なく治療できるよう、保険診療の拡大・公費支援の充実が必要と考えますが、どのようにお考えですか。

| 予定候補者名(五十音順・敬称略) | | |
|------------------|-----------|---|
| 北神 圭朗(無所属) | 田中 英之(自民) | 吉田 幸一(共産) |
| 期日までに回答なし | 期日までに回答なし | 歯並びや咬合異常の治療は保険適用がなく負担が大きいのが現状です。社会生活上の悪影響や健康維持、子供たちの成長のためにも保険適用を早期に実現すべきです。 |

5、現在自治体による妊婦・母子健診、学校・自治体・事業所健診など様々な機会が実施されています。また、国もライフステージごとの歯科健診を推進しようとしています。また、国もライフステージごとの歯科健診を推進しようとしていますが、まだまだ不十分です。歯科疾患の重症化を防ぐために早期発見、早期治療を促す歯科健診を充実させるためには、どのような施策が必要と考えますか(対象年齢拡充、健診内容充実、負担金無しなど)。

| 予定候補者名(五十音順・敬称略) | | |
|------------------|-----------|--|
| 北神 圭朗(無所属) | 田中 英之(自民) | 吉田 幸一(共産) |
| 期日までに回答なし | 期日までに回答なし | 重症化し歯を喪失する前に、治療早期発見・早期治療をすることが大切です。歯科医療に保険適用の拡大、学校以外の歯科健診、健診実施の事業者への支援強化などすることが必要です。 |

6、超高齢社会をむかえ、専門的口腔ケアの担い手である歯科衛生士の役割はますます重要になっています。就業率は7割※という状況で、慢性的な歯科衛生士不足となっています。診療報酬の評価が低いために、歯科診療所で歯科衛生士が雇用できない状況が広がっています。その打開のために、どのような施策が必要と考えますか。(※「歯科衛生士及び歯科技工士の就業状況等に基づく安定供給方策に関する研究」(2019年))

| 予定候補者名(五十音順・敬称略) | | |
|------------------|-----------|---|
| 北神 圭朗(無所属) | 田中 英之(自民) | 吉田 幸一(共産) |
| 期日までに回答なし | 期日までに回答なし | 歯科衛生士の確保を進めていくことは重要です。診療報酬の増額、技能・労働を正當に評価する報酬体系の見直しなど進めるべきです。病院、施設、事業所なども含めた歯科衛生士の配置に公的支援を行うべきです。 |

7、技工料が低いために低賃金・長時間労働を強いられ、離職する若い歯科技工士も増えています。また、歯科技工士学校の入学志望者が激減し、定員割れや廃校が急速に広がっています。歯科技工士の技術と労働を適正に評価するために、(1)補てつ関連の抜本的な点数の引き上げ、(2)労働時間と原価計算に基づいた製作技工・保険点数の決定プロセスの確立、(3)歯科技工士に適切な技術料(委託技工料)が渡るような実効性ある取引ルールの確立が必要と考えますが、どのようにお考えですか。

| 予定候補者名(五十音順・敬称略) | | |
|------------------|-----------|---|
| 北神 圭朗(無所属) | 田中 英之(自民) | 吉田 幸一(共産) |
| 期日までに回答なし | 期日までに回答なし | 歯科技工士が安心して仕事ができるようにすべきです。歯科技工士の技能と労働を正當に評価する報酬に見直すこと。歯科技工士に適切な技術料が支払われるようなルールを確立すること。 |

8、歯の治療で、かぶせもの等として使われる「歯科鑄造用金銀パラジウム合金(金パラ)」の価格高騰と市場実勢価格に追いつかない保険診療の告示価格によって、歯科医療機関は「逆ザヤ」問題(治療するたびに歯科医療機関の赤字が生じる)に苦しんでいます。この「逆ザヤ」問題解消のためにどのような施策が必要と考えますか。

| 予定候補者名(五十音順・敬称略) | | |
|------------------|-----------|--|
| 北神 圭朗(無所属) | 田中 英之(自民) | 吉田 幸一(共産) |
| 期日までに回答なし | 期日までに回答なし | 「逆ザヤ」状況の解消は緊急課題です。問題を解消して、金パラの四条実勢価格を定期的に把握し、適切に告示価格に反映させる仕組みを作らなければなりません。 |

9、政府も「歯科口腔保健の充実と歯科保険医療の充実」を掲げています。それを実現するには、診療報酬の大幅な引き上げや歯科口腔保健関連予算の増額などが必要だと考えますが、どのようにお考えですか。

| 予定候補者名(五十音順・敬称略) | | |
|------------------|-----------|---|
| 北神 圭朗(無所属) | 田中 英之(自民) | 吉田 幸一(共産) |
| 期日までに回答なし | 期日までに回答なし | 誰もが金銭の心配なく歯科医療を受けられるようにするためにも、医療費抑制政策からの転換が必要です。財源は大企業優遇税制など改め、大企業や富裕層に適切な負担を求めて財源をつくり出すべきです。 |